

平成19年度 福岡水素エネルギー戦略会議 実証活動支援事業募集要領

1. 実証活動支援事業の目的

福岡水素エネルギー戦略会議（以下「戦略会議」という。）の会員が行う優れた実証活動を支援することにより、世界を先導する水素エネルギーの研究開発拠点を形成することを目的とします。

2. 募集対象実証活動

九州大学伊都キャンパス及び北九州地域で実施する水素エネルギー利用促進のための実証活動（燃料電池実証試験）に対し支援します。

3. 募集対象者

戦略会議の会員であることを要件とします。「産」単独での提案も可能です。

（九州大学伊都キャンパス内での実証試験の場合、内定後九州大学との協議により共同研究契約を締結して頂きます。）

「産」とは日本国内に事業所を有し、1年以上事業を継続している大企業、中堅・中小企業をいいます。

4. 助成額、助成期間

原則として最長3年間で3,000万円以内とします。

但し、助成金の交付決定は単年度ごとに行うため、複数年度にわたる実証活動において、次年度も継続して助成金の交付を希望する場合には、次年度に交付申請を行う必要があります。継続事業として申請されたものについては、前年度の事業実績について評価を行い、その結果に基づき交付の決定を行います。結果によっては、助成金が交付されない場合や、交付金額が減額される場合があります。

本事業は地方自治体からの収入により実施されているもので、予算成立後助成内容等に変更が生じる場合もあります。

5. 助成対象経費、助成割合

実証活動経費のうち、助成対象となる経費は次に掲げるものです。

助成割合は対象となる経費の1/2以内とします。

機械装置又は工具器具の購入、製作、改良、修繕、据付、撤去に要する経費
（但し、パソコン等著しく汎用性の高いと認められるものは対象から除外します。）

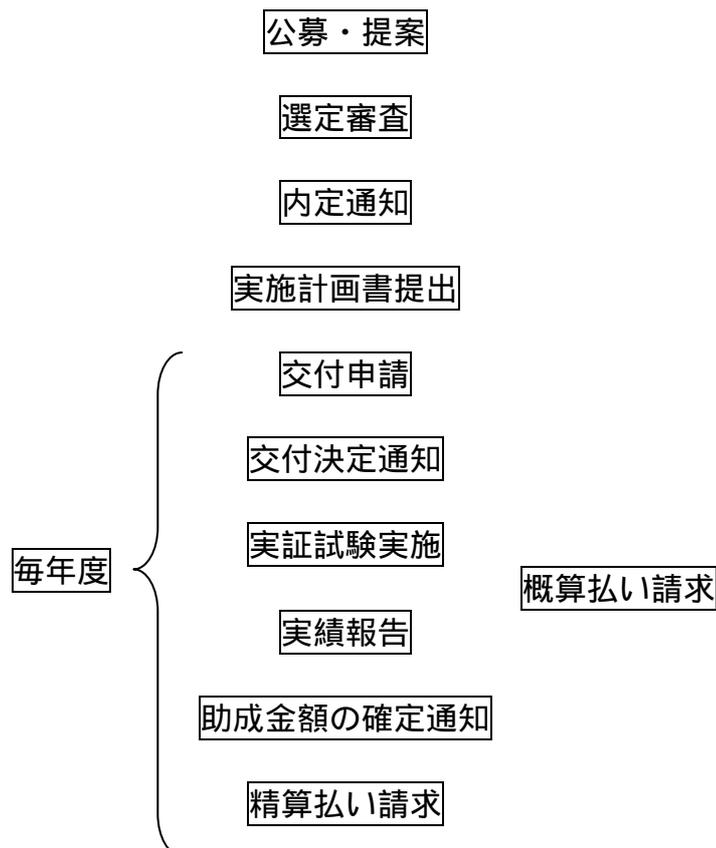
構築物の建造、修繕、据付、撤去に要する経費

原材料及び消耗品等の購入に要する経費

共同研究に要する経費

その他の経費（～以外で会長が認めた経費）

6. 事業の流れ



7. 申請

提案者は、「福岡水素エネルギー戦略会議実証活動実施提案書」(様式1)を6部(正本1部、副本5部) 課題名を明記し、データを入力した CD-R 1 枚を持参又は郵送により提出してください。

郵送の場合は、募集期間最終日必着とさせていただきます。

提案書は、選考以外の目的に使用せず、応募内容に関する秘密は厳守いたします。

提案書は返却いたしません。

提出された提案書等について、ヒアリングを行う場合があります。

8. 提案書受付期間

平成19年4月2日(月)から平成19年5月2日(水)午後5時必着

9. 選定

提案されたテーマの中から、本事業の目的、目標との合致、実証活動の完遂能力、経済性・技術的波及効果等を総合的に判断し内定者を決定します。

内定・不採択の結果は6月下旬頃にお知らせする予定です。

10. 助成金の支払

助成金の支払いは、概算払い及び精算払いを併用するものとします。ここで概算払いとは、原則として、年度途中に行う、支払い済み及び支払いが確定している経費に係わる助成金の支払いをいいます。

1 1 . 成果の帰属

助成事業によって得られた産業財産権等の成果は、原則として助成を受けた企業等に帰属します。

1 2 . 様式

様式 1 「福岡水素エネルギー戦略会議実証活動実施提案書」

1 3 . 問い合わせ及び応募書類の提出先

福岡水素エネルギー戦略会議事務局

福岡県商工部新産業・技術振興課内

〒812-8577 福岡市博多区東公園 7 - 7

TEL 092-643-3448 FAX 092-643-3436

URL <http://www.f-suiso.jp> e-mail info@f-suiso.jp